

様式第9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
熊谷市	熊谷市	平成24～28年度	平成24～28年度

1 目標の達成状況  
(ごみ処理)

指 標	現状 (割合※1) (平成 年度)	目標 (割合※1) (平成 年度) A	実績 (割合※1) (平成 年度) B	実績B/目 標A※2	
排出量	事業系 総排出量	t	t ( %)	t ( %)	%
	1事業所当たりの排出量	t	t ( %)	t ( %)	%
	生活系 総排出量	t	t ( %)	t ( %)	%
	1事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人 ( %)	kg/人 ( %)	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t ( %)	t ( %)	%
再生利用量	直接資源化量	t ( %)	t ( %)	t ( %)	%
	総資源化量	t ( %)	t ( %)	t ( %)	%
熱回収量	熱回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t ( %)	t ( %)	t ( %)	%

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載  
(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成23年度)	目 標 (平成28年度) A	実 績 (平成28年度) B	実績B/目 標A※3	
総人口	201,062	198,900	199,029	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	85,691	93,660	89,043	95.1%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	42.6%	47.1%	44.7%	46.7%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	9,722	9,445	9,735	103.1
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	4.8%	4.7%	4.9%	—
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	47,375	50,544	50,640	100.2%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	23.6%	25.4%	25.4%	100.0%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	58,274	45,251	49,611	109.6%

※3 (実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載

※集落排水施設は新規整備計画がなく、人口減少により、目標を現状よりも低い値で推計していたため、マイナスの値になった。

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの		生活排水対策	熊谷市	河川や水路などの公共用水域の水質改善を図るため、合併処理浄化槽への転換促進に向けた取り組みや浄化槽の適切な維持管理の重要性についての啓発を実施する。	H24～H28	市報やホームページ等を通じた広報により、合併処理浄化槽への転換を推進した。
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの		浄化槽設置整備	熊谷市	下水道法第4条第1項又は第25条の3第1項の規程による事業計画の認可を受けた区域及び熊谷市農業集落排水施設事業計画(予定)区域を除く区域に浄化槽の整備を行う。	H24～H28	合併処理浄化槽への転換実績 H24：149基 H25：132基 H26：141基 H27：125基 H28：62基 合計：609基
施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他						

### 3 目標の達成状況に関する評価

#### (生活排水処理)

汚水処理人口普及率は平成28年度における目標値である77.2%を下回り、75.1%という結果であった。  
全体としては、集合処理の事業進捗状況等の影響から達成できなかったが、合併処理浄化槽等については、補助事業等により転換が促進され、目標である25.4%を達成した。  
改善報告書を別添のとおり作成する。

#### (都道府県知事の所見)

#### (生活排水処理)

熊谷市は、目標年度において、集落排水施設及び合併処理浄化槽において目標を達成することができた。公共下水道においても、わずかに目標に届かなかったものの、着実に汚水衛生処理人口を増やしている。  
未処理人口も、目標には届かなかったが8000人以上減らしており、また、整備基数も年平均で120基を超える実績を残しており、大きな成果を上げている。